



三井住友アセットマネジメント株式会社 営業企画部  
東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 28 階 〒105-6228  
Tel. 03-5405-0555 Fax. 03-5405-0666 <http://www.smam-jp.com>

## 2016年 SMAM 横山社長 新年メッセージ

新年明けましておめでとうございます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
弊社社長の横山が社員向けに発しました新年メッセージをご案内させていただきます。  
本年も、三井住友アセットマネジメントをどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

三井住友アセットマネジメント株式会社 営業企画部  
前橋 Tel.03-5405-0212  
木村 Tel.03-5405-3209

三井住友アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 399 号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

2016年1月4日

代表取締役社長兼CEO 横山 邦男

## 2016年新年メッセージ

明けましておめでとうございます。

2016年のスタートに際し、先ずもって、本年が皆さんとご家族にとって、より良い年となりますよう、心からお祈りいたします。

さて、昨年は当社が業界に先駆けて「フィデューシャリー・デューティー（FD）宣言」（注1）を行い、お客さまの立場にたった施策を次々と打ち出しました。8月の宣言後、9月に初心者向け書籍「今こそ始める資産形成」を出版、運用報酬に関する基本方針の策定・公表も実施、10月には資産形成初心者に向けたビギナーズ作戦を本格展開、FD第三者委員会による外部チェックも開始、11月以降は運用報告書、目論見書をユニバーサルデザイン(注2)による見やすいものにフルリニューアルする等、FDによる改革を加速しています。

金融庁はFDで先頭を走る我々の取組みをベースに業界全体への働きかけを強めており、その効果は着実に表れています。同業大手では東京海上アセットマネジメントが当社に次いで10月に宣言を実施。当社の取組みを熱心に聴きにきた会社もあります。販売会社においてもみずほ銀行がロボ・アドバイスを始める等、お客さま目線で運用会社と販売会社が共通の価値観を持てる環境が整いつつあります。

こうした流れを踏まえて今年予想されることは会社間のFD競争です。

当社は今のところFDで先頭を走っていますが、他社もその意義、重要性に気づいていますので、他社の動きが加速したらあっという間に追いつかれます。我々が業界をリードし続けるためには、アクションプランで決めたことをやるだけではなく、新たなアイデアを次々と打ち出し、実行することが必要です。そのためには皆さんの「自主的な行動」が何より欠かせません。皆さん一人一人が新しい運用業界のデファクト・スタンダードを作っていくんだ、という気概を持ち、自ら進んで日々の業務を見直して下さい。

例えば、ビギナーズバック(注3)は、これまで地道に作ってきたツールの蓄積があったからこそいち早く販売会社に対してまとまった提案ができました。ディスクロージャー部が作成してくれた見やすい資料

も現場の皆さんの日々の努力の積み重ねで出来上がったものです。当社の新しい目論見書は金融庁でも好評価です。

今年はわが社の規程や職場の業務マニュアルにもFDを織り込んでいきます。日々の業務において皆さんの「自主的な行動」でFDを実践していくためです。

ところで、皆さんは「ファースト・ペンギン」という言葉を知っていますか？

NHKで放送中の朝の連続テレビ小説「あさが来た」で登場した言葉です。

「ペンギンは鳥やけども空は飛べない。しかし、大きな海を素早く泳ぐことができる。せやけど、海の中は危険が一杯や。どんな敵や困難が待ち受けてるかもわかれへん。そんな時、海に、群れの中から一番先に飛び込む、勇気あるペンギンのことを『ファースト・ペンギン』というんです」これは主人公の「白岡あさ」が、周囲の批判を受けながらも嫁ぎ先の両替商で炭鉱業を始めたとき、西洋を知る実業家・五代友厚が彼女を勇気づけるためにかけた言葉です。

「白岡あさ」のモデルとなった広岡浅子は、女性の社会進出が難しかった幕末から明治の時代に新しいビジネスとして注目されていた炭鉱業へ進出。更に銀行や生命保険会社も立ち上げ、日本で初めてとなる女子大学の設立にも尽力した人物です。

わが社も日本の資産運用業における「ファースト・ペンギン」となるべく、全役職員が変革の海へ勇敢に飛び込み、新時代の運用会社の姿をいち早く確立していきましょう。

以 上

(注1) 同宣言および施策であるアクションプランの詳細については、下記ホームページをご参照

<http://www.smam-jp.com/company/fiduciary/index.html>

(注2) 年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人にとって使いやすく配慮されたデザイン

(注3) 資産形成初心者には資産形成の重要性や必要性をご理解いただき、投資家の裾野拡大を目指す取組み